

(別紙4(2))

事業所名 グループホームめぐみ

## 目標達成計画

作成日：平成 24 年 12 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	全職員身体拘束の弊害について理解しており経過観察を行い記録し何度も検討しているが身体拘束の軽減に繋がっていない。	身体拘束は家族より同意を得られた期間行わなければならないと考えなくても良い事から利用者様の状態に合わせ少しの時間でも軽減していく。	食事の時間やおやつ時間などは職員が横に必ず付いて安全を確保した上でその間身体拘束を解除する。	12ヶ月
2	5	地域包括センター主催の研修会や介護相談員との意見交換会に出席しているが市町村の担当者に事業所の状況や利用状態、ケアサービスについて直接伝える事が少ない。	事業所におけるケアサービスの実情、地域における相談内容など行政の担当者に積極的に伝える事で、今以上に事業所への理解と協力が得られるように働きかける事を継続する。	必要時には行政に直接出向き担当者にケアサービスの実情や地域の相談等を必要に応じて伝えていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。